宮崎県綾町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和7年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	30,451,751	9,010,873	39,462,624	71%	森林整備事業（嵩上）、林道整備、担い手確保、木育イベント
譲与額（円）	45,447,000	12,392,171 (預金利息含)	57,839,171		
基金積立(円)	14,995,249	3,381,298	18,376,547		

■令和７年度の主な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	事業内容
森林整備	林道整備 森林整備（嵩上）	8,591,160	8,591,160	尾堂林道法面崩落工事の測量委託、森林整備事業16%嵩上げ等実施した。
人材育成	担い手雇用安定支援	163,138	163,138	意欲ある林業者の雇用を継続的なものとなるよう支援①退職金共済②安全装備品③労働安全衛生教育等。
普及啓発	林業学習推進事業	142,124	142,124	イベントを通じて木材とのふれあいの場を提供し、豊かな感受性の発達と林業への興味関心を高めることを図った。

■今後の実施計画

①町管理林道３線の整備・改良を継続

林道沿線の山林も伐期を迎えており、森林資源の価値を存続させ、循環を促進させるためにも林道の老朽化などに伴う改良工事や災害復旧工事等を計画的に実施していく。

	R６年度	R７年度	R８年度	R９年度
対象	二反野線	尾堂線	尾堂線	尾堂線
予定額（円）	1,534,000	1,830,000	624,800	6,539,500

②林業者・木工業者等と及啓発イベントを実施

林業者、工務店、木工業者の協力のもと、木材を生活に取り入れる等、普及・啓発を年1回程度実施する。